

緑と調和した、
賑わいと安らぎのあるまち
江南区

区役所だより

こうなん

令和6年(2024年)
8月4日
第416号

区の人口	
人口	:67,555人 (+28)
男	:32,912人 (+27)
女	:34,643人 (+1)
世帯数	:28,537世帯(+31)
令和6年6月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による)	

編集・発行:新潟市 江南区役所 地域総務課 〒950-0195 新潟市江南区泉町3丁目4番5号 電話:025-383-1000(代表) FAX:025-381-7090

江南区自治協議会通信 第25号

区自治協議会は、区の特徴を活かした魅力あふれるまちづくりを進めるため、地域住民と行政をつなぐ「協働の要」として、重要な役割を担っています。

編集:広報紙発行特別部会(問い合わせ:地域総務課、☎025-382-4619)

地域住民

コミュニティ協議会(自治会・町内会、民生・児童委員など)、市民活動団体、公共的団体など

江南区自治協議会

協働

情報共有・意見交換により、連携して地域課題に取り組む協働の要

協働

市役所・区役所

常設部会

- まちづくり部会
- 安心安全部会
- 環境・教育部会

特別部会

- 総務特別部会
- 広報紙発行特別部会

まちづくり部会



両川マップ製作

環境・教育部会



スポGOMI大会in江南区

安心安全部会



パパママ銭湯&子連れ防災おはなし会

各分野での課題解決に向け、部会ごとに事業を実施しています。今年度は、元日の地震を踏まえ、防災の観点を取り入れた企画のほか、地域交流に繋がる取り組みを計画しています。

※写真は昨年度の様子

区自治協議会委員研修会を開催

Part 1

梨について学ぶ

7月1日に委員研修会を開催しました。地域の魅力を再認識し、知識を深めることを目的に毎年開催しています。今回は両川地区の特産品である「梨」をテーマに、袋掛け体験を行ったり、区内で梨袋を製造している柴田屋加工紙の畑野さんからお話を聞きました。

袋に印刷してある三角形のマークは、両川、亀田、横越の3地区で作られる梨にしかついていないそうです!

品種の特徴やサイズに合わせ、様々な種類の袋を製造しています。中には、ロー引きや縫い合わせを手作業で行っているものもあります。



袋掛けは、病害虫や風雨などから実を守るために行います。機械化が進む中、袋掛けや収穫など、繊細さが求められる作業は手で行っています。

新高

Part 2

酒屋まちめぐり

酒屋エリアの歴史あるスポットや商店街を散策しました。住民の暮らしを支えてきた魅力的なお店もありますので、レトロな雰囲気を感じに、ぜひ訪れてみてください。

会津藩酒屋陣屋碑

酒屋は信濃川と小阿賀野川の合流地点にあり、物流の重要な拠点であったことから、江戸時代末期には会津藩の陣屋が置かれました。




新高小須戸三条線 信濃川 電鶴橋 両川連絡所 磐越自動車道 八坂社合殿 諏訪社

ことしろや 田村精肉店

市外から買いに来る方もいるほどファンの多いシュークリーム。他にもプリンやパイなど様々なお菓子を販売しています!

60年もの間、地域に密着しながら新鮮で美味しい肉を販売してきました。コロッケとメンチカツは衣がサクサクで絶品!



小野直樹委員


